

樋口宗孝がん研究基金様
第10次助成金報告書

2022年がんと運動フォーラム

CanGym

フォーラム名	CanGym がんと運動フォーラム2022
開催日時	2022年10月23日（日） 11:00～14:00
会場	ZoomとYouTubeライブ
来場者数	151人
開催方法	オンライン
主催	CanGym実行委員会

2022年は新型コロナの影響が不透明なことと、初回のため、オンラインのみで短い時間で開催します。

フォーラムプログラム



第1チャンネル (登壇者名はプログラム順)

越智 英輔 (法政大学生命科学部准教授・大学院スポーツ健康学
研究科/国立がん研究センター)

「乳がん経験者に届けるための高強度・短時間・間欠的運動
トレーニング(HIIT)プログラムの研究紹介」

一般社団法人まめつつ × AYA GENERATION+group
がん経験者セッション 「罹患後の運動体験」

中村 悟 (マインドフルネス・メッセンジャー/サイバー大学客員講師
「マインドフルネスxウォーキング」

ラベンダーリング

がん経験者セッション「わたしと運動 from LAVERNDER RING」

奥松 功基 (パーソナルトレーナー/mammaria tsukiji)

「運動の利点に関して
トレーナー向けの運動指導の注意点」

第2チャンネル

運動体験動画のyoutubeライブによる配信

【協力団体】

mammaria Tsukiji、一般社団法人まめつつ、Hitomi、Recogym
ヨガスタジオアピュアー、NPO法人シーウィズ

お申込み者全員にAYA世代の患者についてを中心とした
トーク動画をプレゼントしました

大阪国際がんセンター 血液内科
診療主任 AYA世代サポートチーム
多田雄真 先生



AYA week (<https://ayaweek.jp/2023/>) 副実行委員長
AYA weekの取り組みを通して、行政、一般の方にも支援・制度整備の
ニーズの理解を深めるべく、正しい情報の発信と啓発活動を積極的
に行っておられます。

多田雄真 先生とCanGym事務局による、『がん患者と運動の今』をテ
ーマのトーク動画を作成。

がん告知や治療、通院の中で、今、『運動』はどういった関わりがあ
るのか。また医療者からのアプローチの例、新たな取り組み内容、運
動提供者に必要なこと、医療者とのコミュニケーションなど、患者さん
と接するうえでのヒントとなること。

AYA世代のがん患者(15~39歳でがんになった世代のこと)についてお
話しいただきました。

CanGym がんと運動フォーラム2022開催費用

出演者への謝礼	37,000円
通信費（zoomなど）	6,700円
雑費（手数料他）	9,980円
計	53,680円

フォーラムにかかった経費のうち50,000円を利用させていただきました